

新庄市

公共施設に関するアンケート調査結果

■調査の概要

新庄市公共施設等総合管理計画を策定するにあたって、本市の公共施設のあり方について検討するための基礎資料として、市民の公共施設の利用状況、施設のあり方を見直すことへの考え、施設の優先度を調査しました。

項目	内容
調査時期	平成 28 年 8 月～9 月
調査対象	18 歳以上の市民 950 名（無作為抽出）
回収率	41.4%（回収 393／配付 950）
調査項目	<ul style="list-style-type: none">施設の利用状況・利用頻度施設のあり方を見直すことへの考え維持すべき施設の優先度本人属性

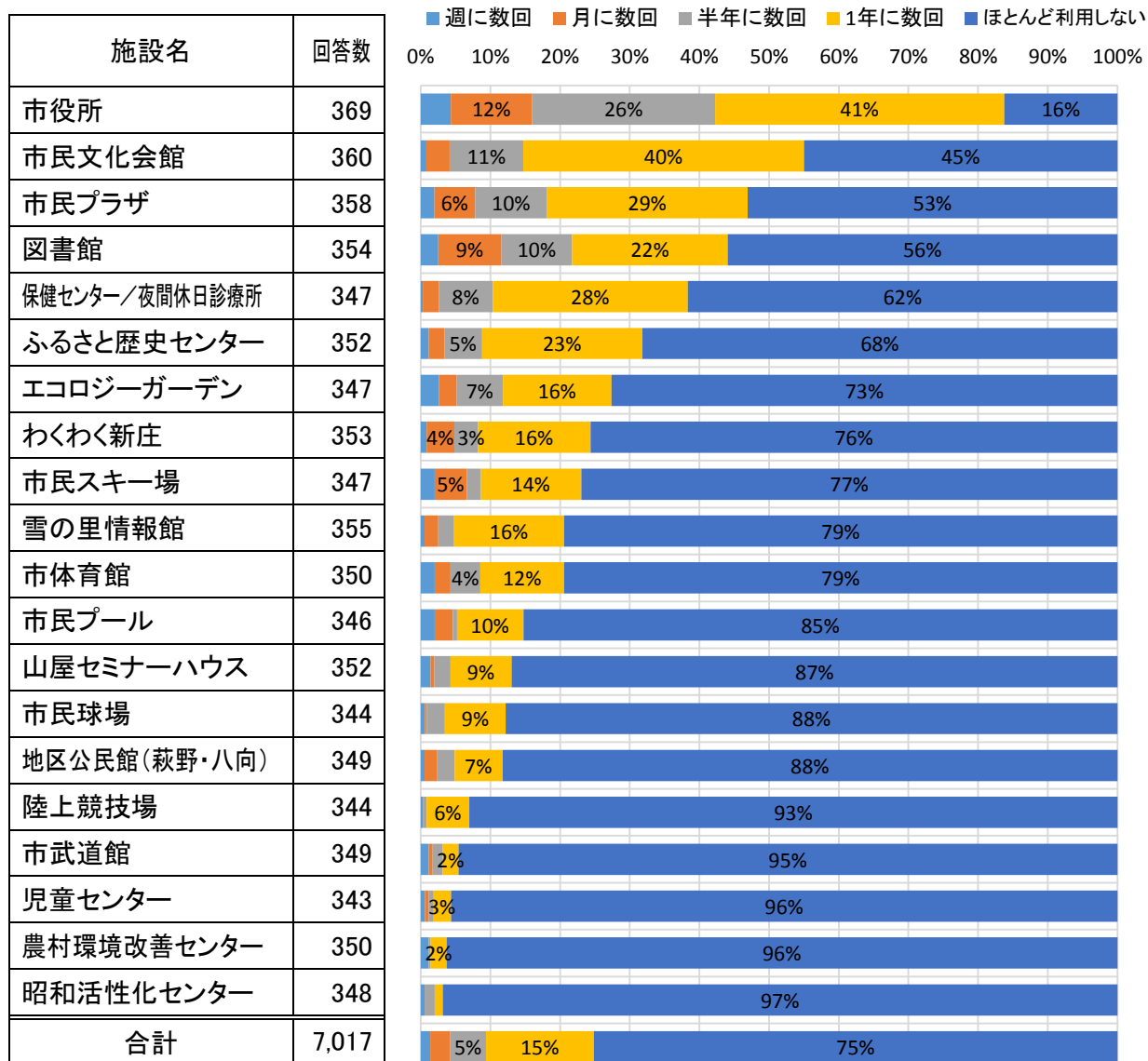
■回答者の概要（属性）

設問	回答数	結果			
		男		女	
性別	383	45.7% (175)		54.3% (208)	
年齢	384	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代
		0.3% (1)	6.8% (26)	14.3% (55)	13.8% (53)
		50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
		18.8% (72)	21.6% (83)	15.4% (59)	9.1% (35)
職業	382	無職・専業主婦	会社員	教員・公務員	パート・アルバイト
		30.4% (116)	28.8% (110)	10.7% (41)	8.4% (32)
		自営業・農業	学生	その他	
		12.3% (47)	2.1% (8)	7.3% (28)	
居住地 (中学校区)	383	新庄中学校区	明倫中学校区	日新中学校区	萩野学園校区
		28.7% (110)	24.8% (95)	30.3% (116)	12.3% (47)
		八向中学校区			
		3.9% (15)			
同居家族	384	配偶者	子(中学生以下)	子(高校生以上)	父母
		68.2% (262)	25.0% (96)	28.4% (109)	30.5% (117)
		祖父母	孫(中学生以下)	孫(高校生以上)	一人暮らし
		5.7% (22)	7.3% (28)	4.2% (16)	9.1% (35)
		その他			
		6.8% (26)			

■ 調査結果の概要

1. 施設の利用状況・利用頻度

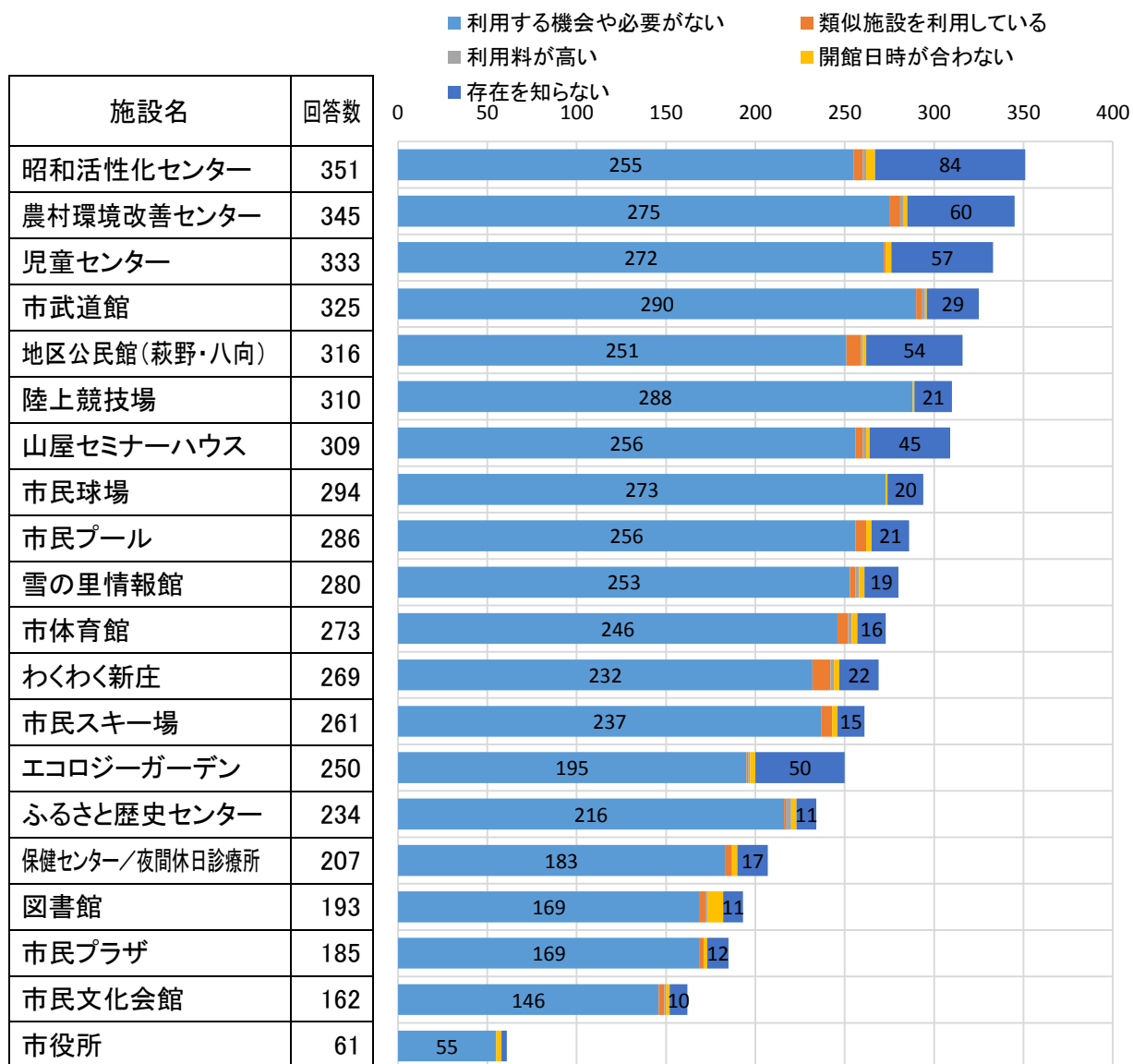
問1 あなたは、最近1年間で新庄市の公共施設をどの程度利用していますか？それぞれの施設の利用頻度を、選択肢から選んで数字に○をつけてください。



- ・1年に数回以上利用していると回答した方が多い施設は、市役所、市民文化会館、市民プラザ、図書館となっています。
- ・「週に数回利用している」、「月に数回利用している」と回答した方を日常的に利用している方と定義すると、市役所が16%と最も多く、次いで図書館12%、市民プラザ8%となっています。
- ・90%以上の方が「ほとんど利用していない」と回答した施設は5施設あります。

2. 施設を利用しない理由

問1で「ほとんど利用しない」と回答した場合、その理由をお聞かせください。（選択肢から複数選択）

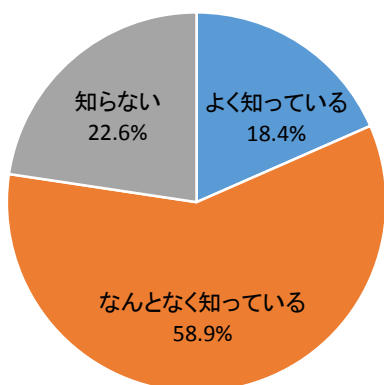


- ・各施設について「ほとんど利用しない」と回答した方の理由の多くは、「利用する機会や必要がない」となっています。次いで多い「存在を知らない」を理由として回答している方が多い施設は、昭和活性化センター、農村環境改善センター、児童センター、地区公民館、山屋セミナーハウス、エコロジーガーデンとなっています。

3. 公共施設の更新問題への認識と理解度

問2 同封の「新庄市公共施設白書【概要版】」に記載したような「公共施設の更新（建替え）問題」は、全国の自治体で問題となっていますが、あなたは、このような状況をご存知でしたか？

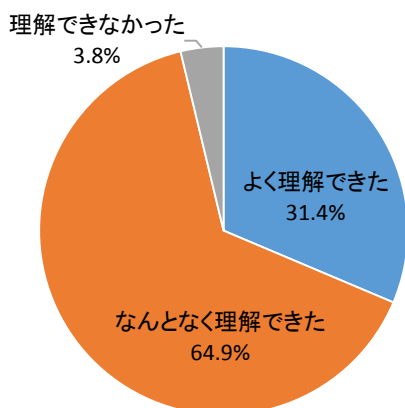
	よく知っている	なんとなく知っている	知らない	合計
回答数	70	224	86	380
割合	18.4%	58.9%	22.6%	100%



・全国的な「公共施設の更新（建替え）問題」については、「なんとなく知っている」を含めると、4分の3以上の方が何らかの形で問題を知っていると回答しています。

問3 同封の「新庄市公共施設白書【概要版】」を読んで、新庄市の状況はご理解いただけましたか？

	よく理解できた	なんとなく理解できた	理解できなかった	合計
回答数	117	242	14	373
割合	31.4%	64.9%	3.8%	100%

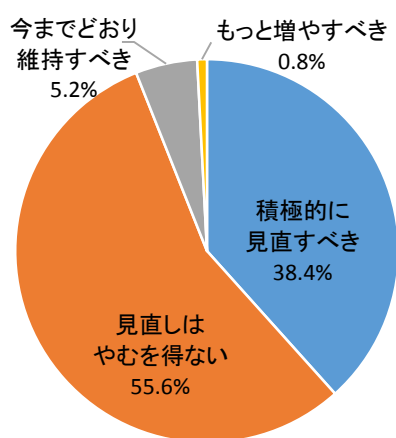


・新庄市公共施設白書の概要については、「なんとなく理解できた」を含めると、96%の方が理解できたと回答しています。

4. 公共施設のあり方を見直すことについて

問4 近い将来、人口減少や少子高齢化が進み、これまでにない厳しい財政状況を迎えることが予想されます。また、少子高齢化により、求められる公共施設サービスが変化していくことも想定されます。そこで、将来を見据えて公共施設のあり方を見直していく（施設の廃止や統合も含む）ことについてどのようにお考えですか？

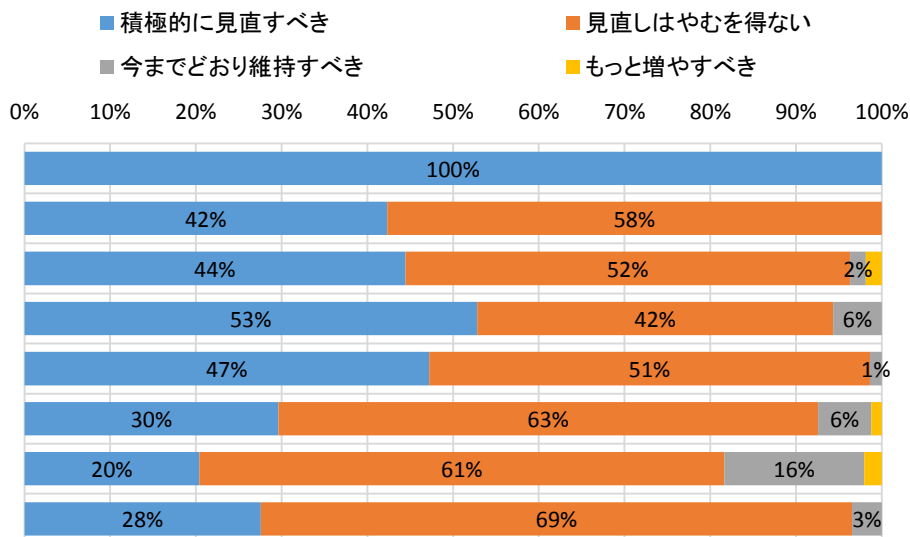
	積極的に 見直すべき	見直しは やむを得ない	今までどおり 維持すべき	もっと 増やすべき	合計
回答数	140	203	19	3	364
割合	38.4%	55.6%	5.2%	0.8%	100%



・「積極的に見直すべき」と回答した方が38.4%となり、「見直しはやむを得ない」と回答した方を含めると、94%の方が公共施設のあり方を見直す（施設の廃止や統合も含む）ことに賛同していると言えます。

◆年齢別

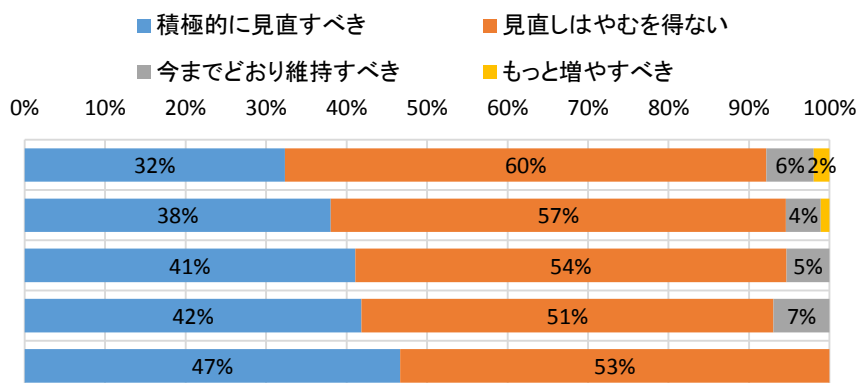
年齢	回答数
10 歳代	1
20 歳代	26
30 歳代	54
40 歳代	53
50 歳代	72
60 歳代	81
70 歳代	49
80 歳代	29



・年齢別に見ると、「積極的に見直すべき」と回答した方は50歳代以下で多く、60歳代以上では少なくなっています。
 ・「今までどおり維持すべき」、「もっと増やすべき」と回答した方は、70歳代で割合が多くなっています。

◆居住地域別

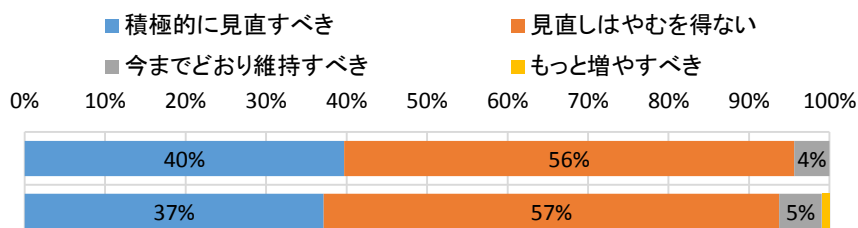
居住地域	回答数
新庄中学校区	102
明倫中学校区	92
日新中学校区	112
萩野学園学区	43
八向中学校区	15



・居住地域別に見ると、「積極的に見直すべき」と回答した方は八向中学校区で最も多く、新庄中学校区が最も少なくなっています。

◆施設利用の有無別

施設利用	回答数
全て利用なし	68
1つ以上利用あり	304



・問1で、公共施設（市役所を除く）を全て利用していない方と1つ以上利用している方を比較すると、全て利用していないの方が「積極的に見直すべき」と回答した割合が多くなりました。しかし、差は僅かであり、施設利用の有無に関係なく、多くの方が見直しについて賛同していると言えます。

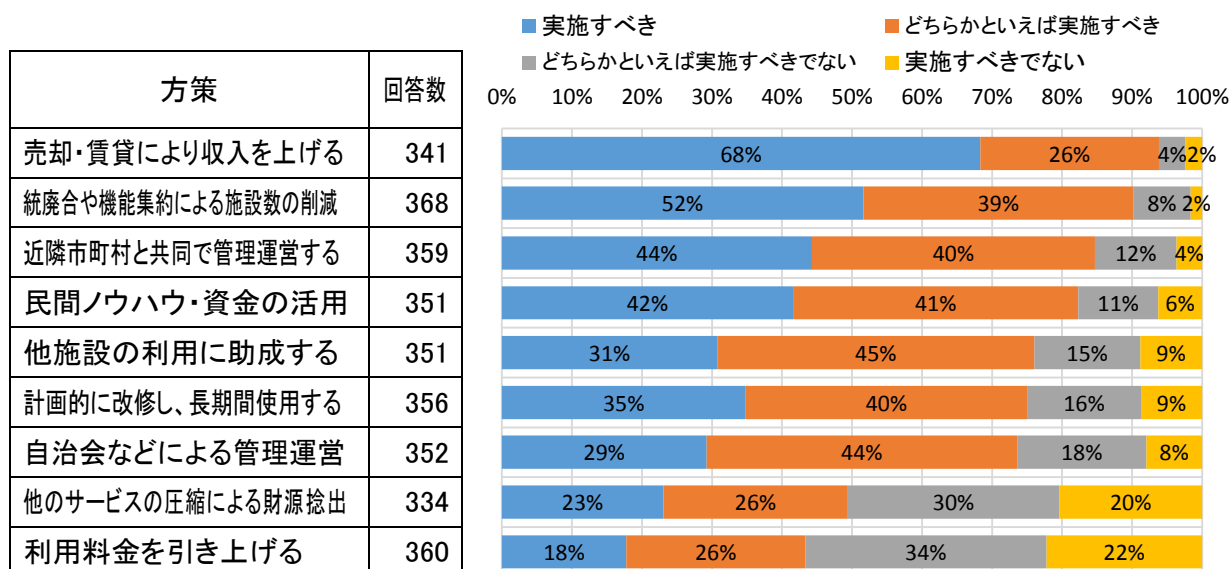
問5 (問4で「今までどおり維持すべき」または「公共施設はもっと増やすべき」と選択された方) 限られた財源の中で、公共施設を今までどおり維持または増やすため、今後どのようにしていきべきとお考えですか？

	他の行政サービスを削減する	増税する	地方債などの借金をする	施設の利用料を高くする	その他	合計
人数	9	1	1	7	4	22
割合	40.9%	4.5%	4.5%	31.8%	18.2%	100%

・「他の行政サービスを削減する」と回答した方が40.9%と最も多く、次いで「施設の利用料を高くする」が31.8%となりました。

5. 総合的・計画的な管理の方策

問6 今後も公共施設サービスを継続的に提供していくためには、公共施設の総合的かつ計画的な管理方針を検討していく必要があります。あなたは各方策についてどのように考えますか？

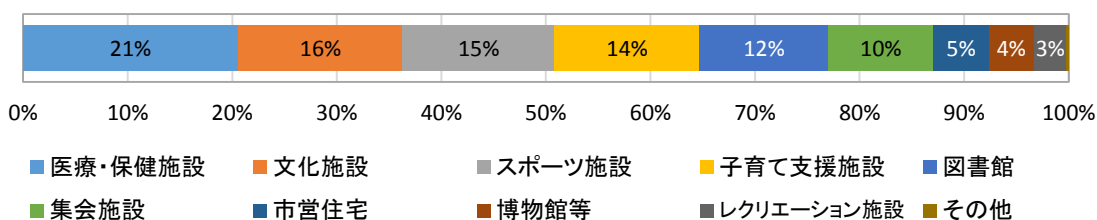


- ・「売却や賃貸により収入を得る」、「統廃合や機能集約により施設全体の数を減らす」については、9割以上の方が実施すべきと回答しています。また、「近隣市町村と共同で管理運営する」、「民間のノウハウや資金を活用する」についても、8割以上の方が実施すべきと回答しています。
- ・「利用料金を引き上げる」、「他の行政サービスを圧縮して財源を捻出する」については、5割以上の方が実施すべきでないと回答しています。

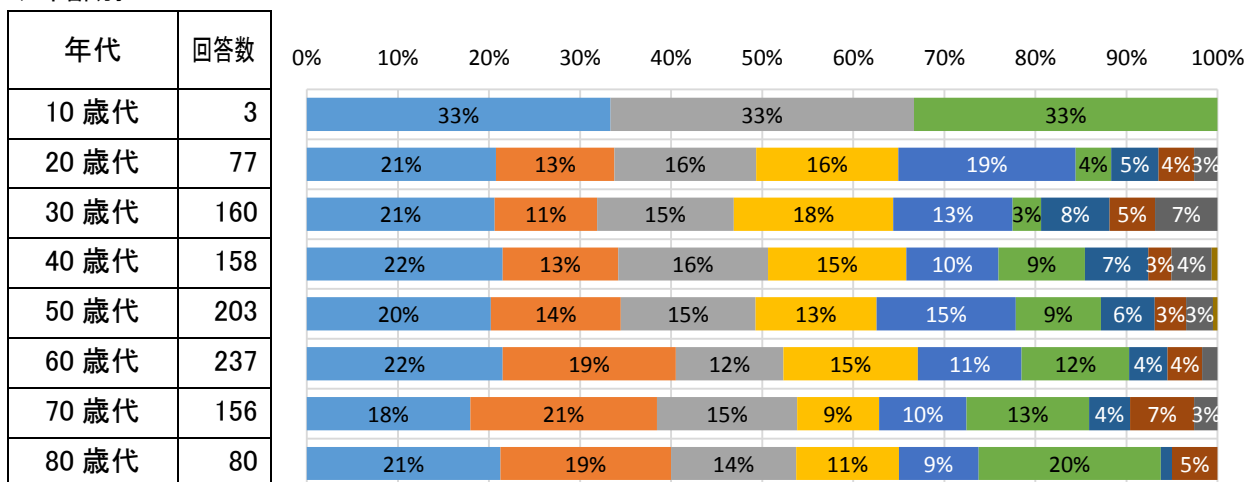
6. 維持すべき施設の優先度

問7 公共施設の機能の中で、必要不可欠なものとして「義務教育（小中学校）」や「行政事務スペース（市庁舎）」、「インフラ（道路、橋りょう、上下水道）」などが挙げられますが、その他の施設について、将来にわたり優先的に維持すべきと考える施設を、以下の中から3つまで選び、数字を記入してください。

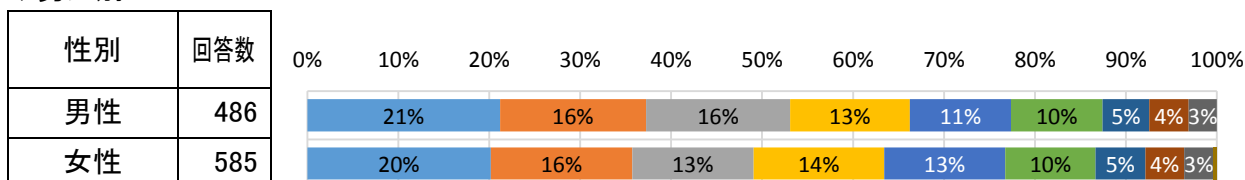
	保健施設 医療・	文化施設	スポーツ 施設	支援施設 子育て	図書館	集会施設	市営住宅	博物館等	レクリエーション 施設	その他	計
回答数	221	169	156	149	132	108	57	46	34	2	1,074
割合	21%	16%	15%	14%	12%	10%	5%	4%	3%	0%	100%



◆年齢別



◆男女別

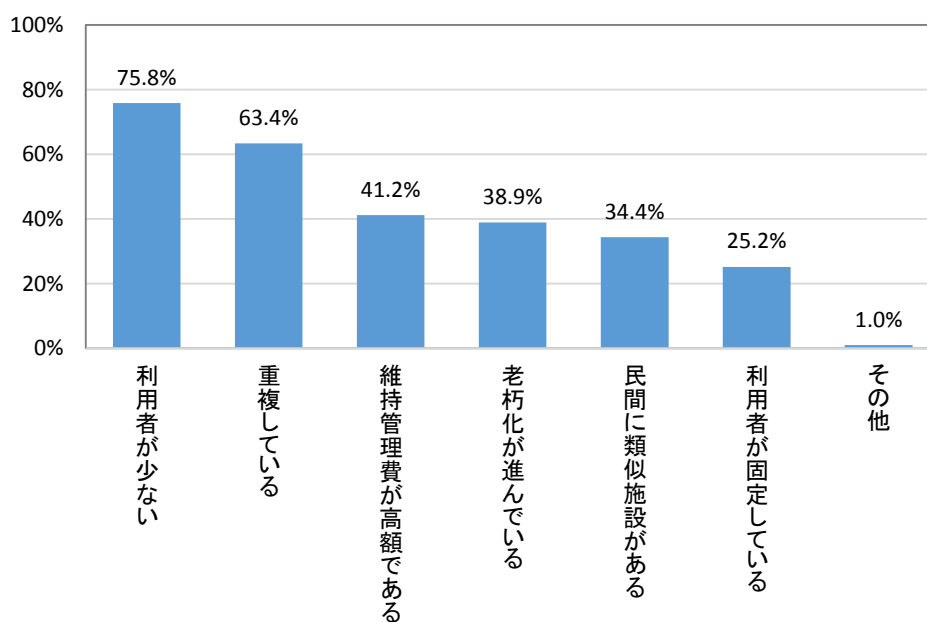


- ・年齢別に見ると、図書館は20歳代、子育て支援施設は30歳代で最も多く、年齢が低いほど優先度が高い傾向にあります。一方で、集会施設は80歳代、文化施設は70歳代で最も多く、年齢が高いほど優先度が高い傾向にあります。
- ・男女別に見ると、図書館と子育て支援施設は女性の割合が多く、スポーツ施設は男性の割合が多くなっています。

7. 削減する場合の対象施設

問8 公共施設のあり方を見直し、施設の数を決らしていかなければならなくなった場合、どのような施設から減らしていくべきとお考えですか？（3つまで選択）

	利用者が 少ない	重複している	維持管理費が 高額である	老朽化が 進んでいる	民間に類似 施設がある	固定している 利用者が	その他	回答者数
回答数	298	249	162	153	135	99	4	393
回答者数 に対する割合	75.8%	63.4%	41.2%	38.9%	34.4%	25.2%	1.0%	-



- ・減らしていくべき施設として「利用者が少ない施設」と回答した方が最も多く、次いで「同じような施設が重複している施設」となっています。